

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営目的

安心・安全な情報の利活用で世界を変える

秘密分散ビジネス売上
700,547千円秘密計算ビジネス売上
132,532千円エンドポイントセキュ
288億米ドルマルチパーティ計算市
30億ドル

② 中長期の経営戦略

1. ZENMU Virtual Driv…

VDI導入企業への置き換え提案と、ローカルデータ保護オプションとしての機能制限版提供で導入機会創出

3. インテグリティ・ドローン事業化

ドローン・移動型ロボットに秘密分散技術を搭載し、データ漏洩リスク対策として産業・警察・消防領域に展開

2. ZENMU Engine活用拡大

ウェアラブル端末・監視カメラ・ドローンなどIoT機器への秘密分散技術搭載によるOEM商品展開

4. 秘密計算ソリューション検証

金融・製造・材料開発・ヘルスケア分野を主ターゲットに、概念実証から実開発への段階的取り組み

③ 対処すべき課題

① データセキュリティと利活用の両立

- ・クラウドストレージ上のデータ保護への技術対応
- ・個人情報保護とセキュリティ確保による組織間データ共有の障壁解決
- ・5G時代へのデバイス保護からクラウド保護への転換対応

② 新領域への適用検証と事業化

- ・ドローン・監視カメラ・IoT機器への秘密分散技術の実装
- ・医療・製造業における秘密計算適用の概念実証実施
- ・金融・サプライチェーン領域での早期実用化推進

③ 市場環境への対応

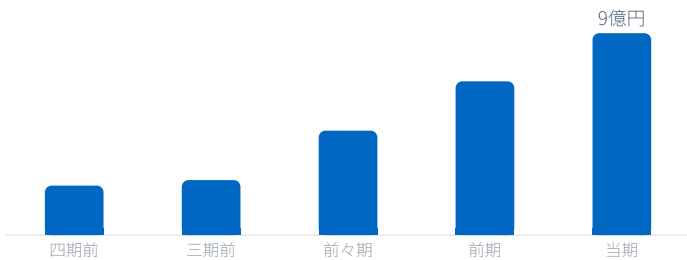
- ・ハイブリッドワーク定着に伴うPC持ち出し需要の継続捕捉
- ・エンドポイントセキュリティ市場年平均成長率7.4%での競争対応
- ・VDIソリューションの834万ユーザー市場との置き換え提案

面で使えるポイント

- ・秘密分散技術により暗号化したまま処理可能な秘密計算で、金融・医療・製造などの複数産業が機密データを安全に共有できるデータ…
- ・ドローンやIoT機器への秘密分散技術搭載によるインテグリティ・ドローンで…
- ・2025年12月期で秘密分散ビジネス7億円以上を見込むZENMU Virtual Driveを軸に…

証券コード 338A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
78点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 54.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
753万円

情報・通信業内 142位/592社

平均年齢
49.4歳

情報・通信業内 12位/593社

平均勤続
4.6年

情報・通信業内 389位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

